



フィリピン台風被災地復興支援 ボランティア・キャンプ

活動内容：被災した漁村コミュニティの復興支援活動

※上記活動のほか、被災地支援NGO・コミュニティ関係者、地元大学生への聞き取り・意見交換等を組み込む予定です。

派遣日程：8月21日～26日（予定）

派遣先：フィリピン・セブ島及びバンタヤン島（予定）

参加要件：被災地でのボランティア活動に関心のある人、海外の地域コミュニティ

活動に関心のある人、国際NGO/NPOに関心がある人

募集定員：15名（最大）

参加費：約10万円（往復航空券・宿泊費）程度

※派遣日程については現地の状況等により変更する場合があります。

※上記参加費とは別に飲食費、海外旅行保険代金が必要です。

※航空券、宿泊先の予約、現地移動手段の手配は不要です。

説明会の際に申し込み用紙を配布いたします。その後、参加申し込み者を対象に出発前事前研修を実施します（後日対象者にメール案内）。

説明会

第1回 6月4日（水）

12：30-13：00

場所：北陸学院大学301講義室

第2回 6月16日（月）

19：30-20：30

場所：しいのき迎賓館3F

セミナールームB

※当日は現地活動内容・諸経費、宿泊情報などについて説明いたします。自由にご参加ください。



本プログラムに関するお問い合わせ
は以下まで。

北陸学院大学 田中研究室

TEL:076-280-3850

Email:tanaka.j@hokurikugakuin.
ac.jp

月日	プログラム内容
8月21日(木)	早朝:JR金沢駅→関西空港へ 午前 フィリピン航空にてセブ島へ(マニラ経由) 夕方:セブ着。ホテル着後、ミーティング。現地状況レクチャー。 宿泊:セブシティ
8月22日(金)	AM:セブシティから北部沿岸部の被災コミュニティへ移動。終日漁村コミュニティでの活動 夕方:NGO担当者によるレクチャー・意見交換 宿泊:セブシティ
8月23日(土)	AM:セブ島北部漁村での支援活動 PM:地元コミュニティリーダーへの聞き取り・意見交換、地元大学生との交流 宿泊:セブシティ
8月24日(日)	早朝:バンタヤン島へ移動。終日島内で支援活動 宿泊:バンタヤン島
8月25日(月)	午前:バンタヤン島内で活動 午後:バンタヤン島からセブシティへ移動。 宿泊:セブシティ
8月26日(火)	早朝:セブ島出発。マニラ経由にて日本へ。 夕方:関西空港着。その後JRにて金沢へ。 夜:金沢駅着、解散。

○現地の事情等によりプログラム内容が変更する場合があります。

○現地出発前の事前学習・研修があります（参加者に追って連絡します）。

○現地住民とのコミュニケーションは英語（エリアによってはタガログ語）となります。通訳が同行しますが、物おじせず積極的に英語でコミュニケーションをとってください。

○本プログラムには引率担当者が付きますが、各自の個人渡航の形式となります（参加者は一堂に集まり同じ行動をします）。

○パスポートは事前に取得してください。海外旅行保険についても必ず各自で加入してください。

○現地のホテルは2人1部屋・禁煙ルームです（食事なし）。

○現地の移動はレンタカーおよびフェリーを使用します。